自ら学び　他者と響き合い　未来を切り拓く　健やかな生徒の育成

庭中だより

2026年9月30日号　校長 原田 英和

教育実習生

9/2～9/25　教育実習生が来ました

３名の大学生が教育実習生として頑張ってくれました。生徒の皆さんに向けてメッセージをもらいましたので紹介します。

＜竹村 亜梨沙さん＞

英語の先生になるために３週間の教育実習をさせていただきました竹村亜梨沙です。皆さんの元気なあいさつ、楽しそうに遊ぶ姿や授業に取り組む姿を見るだけで、毎日エネルギーをもらっていました。さらに授業以外でも「先生！」と声をかけてくれ、たくさんお話ができてとてもうれしかったです。先生になりたいと思ったきっかけの庭中でさらにその気持ちを高めることができました。教育実習が庭中で本当によかったです。ありがとうございました！

＜當 結菜さん＞

数学の先生になるため、3週間の教育実習をさせていただきました當 結菜です。3週間という短い期間の中で、多くの先生方、生徒さん達に支えていただきました。1・2年生は授業や休み時間、3年生とは数学や文活の時間を通じて、関わる機会を多く持つことができて、毎日がとても楽しかったです。どの学年も、廊下や教室で元気いっぱいに話しかけてくれる子たちが多く、この3週間を庭窪中学校で過ごすことができて、とても幸せでした。これからもお互いを思いやり、支え合い、たくさんの思い出を作っていってください。短い期間でしたが、本当にありがとうございました！

＜山本 隼也さん＞

3週間、技術の先生の勉強をさせていただきました、山本隼也です。生徒の皆さんとは、授業や休み時間、部活動など、たくさんの時間を一緒に過ごさせていただきました。授業づくりでは、皆さんが一生懸命考えられるようにするための工夫や、楽しく安心して授業を受けられる環境にするにはどうすればよいかを、たくさん考えました。そんな中で、休み時間に元気よく挨拶をしてくれたり、気軽に声をかけてくれたりしたことが、とても嬉しく、安心して皆さんと関わることができました。また、実際の授業では、最初はわからなかったことが、少しずつできるようになったり、積極的に授業に取り組む姿を見ることができました。皆さんの成長を間近で見ることができ、教師という仕事の魅力を感じることができました。3週間という短い時間でしたが、皆さんと過ごす中で、私自身もたくさんのことを学ばせてもらいました。皆さんと一緒に過ごすことができて、本当に良かったです。ありがとうございました。